

— 2024年度 消化器内視鏡専門医(*) 申請書提出について —

*本学会は2004年6月に厚生労働省から専門医資格認定団体として認可されました。消化器内視鏡専門医として広告が可能です。

提出物: 1. 専門医申請書 Excel
※オンライン申請 2. 専門医研修カリキュラム (※2015年以前 医師免許取得者のみ)

提出方法: 専門医申請ポータル内 (※オンライン申請)

申請エントリー締切: 2024年2月末日

* 締切以降はシステムでのエントリーができませんのでご注意ください。

エントリー後、申請ポータル上で申請書の提出が必要となりますのでご注意ください。

提出締切: 2024年3月末日

* 締切以降はシステムでの申請受付ができませんのでご注意ください。

また万一、申請内容に不備があった場合、訂正のご対応ができるよう、期日前に余裕をもってお出し下さい。

● 申請書について;

- * 申請書の記載にあたって虚偽の申告、証明書の捏造などは絶対にしないこと。万が一不正が発覚した場合は、本学会懲罰委員会に諮り、厳正な処分を致します。
- * 推薦書の捺印は認印、シヤチハタなどのゴム製印章でも結構です。捺印漏れにご注意下さい。
- * ③主要履歴の学歴は医学部卒からで結構です。職歴は、出向先を含む場合は状況がわかるように記載して下さい。
例・「2016年4月～2018年3月 △△市立病院 内科 勤務 (○○大学関連病院・派遣出向)」等

- * ⑤-1 診療実績表はご本人の指導施設又は指導連携施設での内視鏡施行数を可能な限り正確に記載してください(最低でも十の位まで)。申請基準(上部:1点/1件、下部:5点/1件 合計して1,000点以上、治療:10点/1件 合計して200点以上)。施設が複数に亘る場合は施設ごとにページを分けて下さい。指導施設、指導連携施設以外で施行した検査や、認定期間外に施行されたものについては審査対象に含まれませんので除外して下さい。指導施設と指導連携施設については本学会ホームページで公開していますのでご参照下さい。

(URL: <https://www.jges.net/medical/specialist/instruct-list>)

※(2016年以降 医師免許取得者のみ)⇒ ご入会前、初期研修期間、基本領域研修1年目の実績はカウント不可となります。

※1つの施設で基準を満たしている場合には、全施設分の提出は必要ございません。

- * ⑤-2 内視鏡治療症例要約は、指導施設又は指導連携施設で施行された症例に限ります。病理欄は生検等されなかったものについては空欄で構いません。なお20例の中には、①切除術(ポリペクトミー、EMR、ESD)、②止血術、③狭窄拡張・ステント挿入 の3手技を必ず含むようにして下さい。部位は問いません。

- * ⑥-3～⑥-5の記入については、3枚目の「専門医申請/報告書(ポイント表)記入・提出に関するご注意」および「記入例」をご参照下さい。

- * 「⑦消化器内視鏡研修証明書」について

2015年以前 医師免許取得者 ⇒ 研修期間が合計で5年以上となるように、それぞれの施設の研修期間をご記載下さい。(必要な5年分あれば余剰分は記載不要です)。

2016年～2018年医師免許取得者 ⇒ ご記入不要となります。

- * **※(2016年以降医師免許取得者のみ)**「専攻医カリキュラム登録システム」については、2024年3月末までに全ての項目が修了していることが条件となります。(達成率100%であること) **※ご入会前、初期研修期間、基本領域研修1年目の実績はカウント不可となります。**

- * **※(2015年以前 医師免許取得者のみ)**Excel 申請書のほかに別途「専門医研修カリキュラム」のアップロードが必要です。

ひな形のダウンロードは以下のリンクを参照ください。

(URL: <https://www.jges.net/medical/specialist/curriculum>)

- 書類審査の結果発表;

2024年6月下旬までに、全員に専門医申請ポータルを通じて行います。

- * すべての連絡はエントリー時に登録のE-Mailに行いますので、くれぐれも正しいアドレスの登録をお願いいたします。
- * 7月上旬までに通知が届かない場合は、必ずご連絡下さい! 試験後にお申出頂いても応じられません。

- 受験料と認定料について;

- * 受験料(15,000円)・認定料(20,000円)の支払いは申請ポータル上にて行います。
- * **受験料・認定料の申請ポータル上でのお支払いにはクレジットカードが必要になります。**
クレジットカードでのお支払いが不可能な方は事務局までご連絡ください。
(E-Mail senmoni@jges.or.jp)
- * 受験料のお振込みは、通知が届きましたら、お早めをお願いいたします。
受験料のお振込みがない場合は、受験取消とみなされます。期限までの支払いをお願いいたします。
- * 納入された受験料は、いかなる理由があっても返還いたしません。
- * 認定料(20,000円)につきましては、試験合格された方に、改めて請求させていただきます。

- 試験について;

- * **2024年7月21日(日) CBT方式**にて実施予定

* 試験は書類審査を通過した方のみ受験できます。

【問合せ先】 日本消化器内視鏡学会(専門医申請係) TEL 03-3525-4670 E-Mail senmoni@jges.or.jp

次ページに続く

1. 認定基準について

I 出席、II 講演、III 論文の総合点数を合計して、5年間で50点以上が認定基準となっておりますが、50点の内訳として以下の条件を満たす必要があります。

- ⑥-1, ⑥-2, ⑥-4の本学会分総点数の合計が30点以上であること。
- 学会セミナー・支部セミナーのいずれかの出席回数が最低1回5点以上であること。

※ なお本年度の申請は2019年3月～2024年2月の業績が有効となります。休会等の特別な理由がない限り、期間外のものは一切受け付けられませんのでご注意ください。2024年3月以降の見込み業績も認められません。

※ ご入会前の(総会参加等の)業績はカウント不可となります。

2. 添付書類について

⑥-1の出席の証明として、ネームカード・参加証などのコピーを添付して下さい。

- ・ 学会等の名称、第何回、開催年月日、参加者氏名・通しNoなどが明記されている物に限り、無記名やコピーに記名したものは無効となります。
- ・ 原本は提出願う場合があるため必ず保管しておいて下さい。

※出席については、オンライン登録済みの業績は、添付不要です。

⑥-2の論文の証明としては、当該論文のURL およびDOIを登録してください。

なお講演の抄録は論文としては認められません。 ※論文は、オンライン登録済みの場合でも、URL及びDOIが必須です。

⑥-4の講演の証明として、抄録かプログラム(なるべく学会誌掲載の物)のコピーを添付して下さい。

- ・ その総会(地方会)等の名称、第何回のものか、発表者の名前が明記されている物に限り、
- ・ 申請者本人の名前には、目立つように色ペンなどでラインを引いて下さい。

※講演は、オンライン登録済みの場合でも、証明のコピー添付が必須です。

* お持ちのポイントが多い場合、これら⑤・⑥の書類は認定基準・条件を十分満たす分だけ添付し、余剰分は不要です。

(例えば出席点だけで基準をクリアしている場合は⑥-1の記載とその証明書類だけでOK。論文・講演などの書類(⑥-2～⑥-5)およびその証明書類は不要です。確認の必要があればこちらから折り返しご連絡しますので、その際にはご準備下さい)。

3. 内視鏡学会付置研究会について

出席ポイントとして追加できる付置研究会は、学会総会と別期間中に行われたものに限り、

4. 消化器内視鏡ガイドライン講習会(主催:東海支部のみ)

半日(午前もしくは午後)のみの開催の場合は2点、丸一日の場合は4点。但し、1年間に何回出席されても最高4点まで、5年間で最高10点までの変則ポイントとなります。

5. 学会指定関連他学会について(各3点)(※総会・地方会に限る)

1. 日本内科学会
2. 日本外科学会
3. 日本消化器病学会
4. 日本癌学会
5. 日本癌治療学会
6. 日本肝臓学会
7. 日本消化器外科学会
8. 日本消化器がん検診学会
9. 日本臓器学会
10. 日本胆道学会
11. 日本医学放射線学会
12. 日本気管食道科学会
13. 日本生体医工学会
14. 日本核医学会
15. 日本大腸肛門病学会
16. 日本消化吸収学会
17. 日本超音波医学会
18. 日本画像医学会
19. 日本臨床外科学会
20. 日本レーザー医学会
21. 日本内視鏡外科学会
22. 日本病理学会
23. 日本外科系連合学会
24. 日本消化管学会
25. 日本胃癌学会
26. 日本食道学会
27. 日本ヘリコバクター学会
28. 日本がん検診・診断学会
29. 日本人間ドック学会
30. 日本総合健診医学会
31. 日本消化器癌発生学会
32. 日本潰瘍学会
33. 日本門脈圧亢進症学会
34. 日本高齢消化器病学会
35. 日本大腸検査学会
36. 日本カプセル内視鏡学会
37. 日本小児科学会
38. 日本救急医学会
39. 日本臨床検査医学会
40. 日本小腸学会

専門医申請書サマリー (※こちらは各シートの入力内容が反映されます)

専門医申請書サマリー			
医師免許取得年(西暦)	2015 年		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 各シートに入力した内容が自動計算されます。提出前に本シートをご確認ください。 </div>			
⑤-1診療実績表			
診断	症例数	点数	合計点
上部	851 件	1 点	851 点
下部	92 件	5 点	460 点
			1,311 点
			基準クリア
治療	症例数	点数	合計点
上部	22 件	10 点	220 点
下部	8 件	10 点	80 点
その他	0 件	10 点	0 点
			300 点
			基準クリア
⑤-2内視鏡治療症例要約			
治療要約	症例数		
切除術	4 件		
止血術	5 件		
狭窄拡張	8 件		
その他	3 件		
合計 (その他含む)	20 件		
			基準クリア
⑥-3,⑥-4,⑥-5学会活動・学術論文に関する報告書(出席,講演,論文)			
業績	点数		
出席 (本学会)	14 点	...	合計 14 点
(うち学会・支部セミナー)	14 点		
出席 (関連学会)	0 点	...	合計 60 点
講演 (本学会)	0 点		
講演 (関連学会)	0 点		
論文 (本学会)	60 点		
論文 (関連学会)	0 点		
総合点数	74 点		
(うち本学会分総合点数)	74 点)		
			基準クリア

未達がないことを確認してください。

推薦書(指導医署名)

推薦書(指導医署名)

指導医の自筆署名（署名日）のある推薦書の画像を貼付してください。

注）内容に不備があった場合、再提出をお願いすることがありますので、書類審査が終わるまでのファイルは大切に保管してください。

推薦書のひな形は本エクセルとともにzipファイルに圧縮されています。

署名・捺印済みの推薦書を貼付してください。

ここに推薦書の画像を貼付してください。

推薦書

(西暦 2024 年 2 月 1 日)

被推薦者氏名	学会 太郎	
--------	-------	---

上記の者を日本消化器内視鏡学会専門医として推薦上記専攻医が、該当指導施設・指導連携施設において、不正なく、下記申請条件を満たしていることを、全責任を持って証明します。

- ・「消化器内視鏡診療実績」(上部 1 件/1 点、下部 1 件/5 点→合計して 1,000 点以上)を満たしている。
 - ・「消化器内視鏡治療症例要約 20 例」(①切除術 (ポリペクトミー・EMR・ESD)、②止血術、③狭窄拡張術・スタント挿入の 3 手技を必ず含んでいる)を満たしている。
 - ・指導施設・指導連携施設において、所定の研修期間を修了している。
- ※申請の記載にあたって虚偽の申告、証明書の捏造など、万が一不正が発見した場合は、本学会懲罰委員会に語り、厳正な処分を致します。

推薦者氏名 (指導医)	指導 太郎	
所 属	〇〇大学付属病院	
部 署	第 1 内科	
役 職	内視鏡センター長	

①② 日本消化器内視鏡学会専門医制度による専門医申請

[①②専門医申請]

日本消化器内視鏡学会専門医制度による専門医申請

申請日 (西暦) 2024 年 02 月 01 日
会員番号 12345678

医籍番号 0000001
医師免許取得年月日 (西暦) 2015 年 06 月 01 日

申請者氏名 学会 太郎
生年月日 (西暦) 1990 年 04 月 01 日 生
勤務先名 ○○大学 医学部付属病院
所属部署 消化器内科
電話番号 XX - XX - XXXX
役職名
勤務先住所 〒 XXX - XXXX
東京都千代田区
神田駿河台3-2-1 新御茶ノ水アーバントリニティビル4F

黄色セルに入力してください。
(白セルには入力できません)

日本消化器内視鏡学会入会年月日 (西暦) 2017 年 04 月 01 日

学位の有無 無
学位論文名
評議員 (本学会および他の学会)

該当資格

<input checked="" type="checkbox"/>	1.認定内科医	<input type="checkbox"/>	2.総合内科専門医	<input type="checkbox"/>	3.外科認定登録医
<input type="checkbox"/>	4.外科専門医	<input type="checkbox"/>	5.小児科専門医	<input type="checkbox"/>	6.放射線科専門医
<input type="checkbox"/>	7.救急科専門医	<input type="checkbox"/>	8.臨床検査専門医		

※○がついている資格認定書のうち1つを、下にある該当資格ページに貼り付けてください。

日本消化器内視鏡学会会員歴 7 年間

資格認定証(PDF,写真等)貼付

①② 日本消化器内視鏡学会専門医制度による専門医申請

[①②専門医申請]

資格認定証 (PDF 写真等) 貼付

お持ちの基盤学会の資格証のうち
1つの画像を貼付してください。

ここに認定証の画像を貼付してください。

基盤学会
資格認定証の画像

③ 主要履歴書

[③主要履歴]

主 要 履 歴 書

1. 学 歴 (西暦年・月)

2015	年	03	月	〇〇大学医学部卒業
	年		月	
	年		月	

現在に至る

2. 職 歴 (西暦年・月)

2015	年	05	月	～		年		月	
									〇〇大学医学部付属病院 第1内科 入局
2017	年	04	月	～	2019	年	03	月	
									△△市立病院 消化器内科 勤務(〇〇大学関連病院・出向)
2019	年	05	月	～		年		月	
									××医療センター 内科 勤務
	年		月	～		年		月	
	年		月	1	～		年		月
	年		月	～		年		月	
	年		月	～		年		月	
	年		月	～		年		月	
	年		月	～		年		月	
	年		月	～		年		月	
	年		月	～		年		月	
	年		月	～		年		月	

現在に至る

主要履歴を入力してください。
(システム入力分は自動反映されます。)

④ 医師免許(PDF,写真等)貼付

[④医師免許]

医師免許 (PDF,写真等) 貼付

ここに医師免許を貼付してください。

医師免許証の画像を貼付してください。

医師免許の画像

⑤-1 消化器内視鏡診療実績表

[⑤-1診療実績表]

消化器内視鏡診療実績表

施設 1

- ・指導施設または連携施設での内視鏡検査施行数（施設全体ではなく、申請者自身で行った検査回数）を記入。
 - ・指導が複数にまたがる場合は、それぞれの施設ごとにページを分けて記載すること。
- ただし、1つの施設で基準を満たしている場合、全施設分の提出は不要。

		検査回数	実績点	総得点		
診断	上部消化管	851 例	851 点	1,311 点		
	下部消化管	92 例	460 点			
治療*	上部消化管	22 例	220 点	300 点		
	下部消化管	8 例	80 点			
	その他の手技	治療名	件数		治療名	件数
			例			例
			例			例
			例			例
				0 点		

内視鏡検査施行件数を記入してください。

研修期間 2015 年 04 月 ~ 年 月 (西暦年・月)

指導施設 No. 00999999

指導施設名 XXXXX病院

研修期間、指導施設 No.、指導施設名を記入してください。
 指導施設の一覧、指導施設 No.の確認は以下の URL を参照してください。
 施設の認定期間のみ記載してください。

<https://www.jges.net/medical/specialist/instruct-list>

⑥-1 学会活動・学術論文に関する報告書(出席)

[⑥-1学会活動・学術論文に関する報告書(出席)]

学会活動・学術論文に関する報告書(出席)

(1) 本学会分

活動区分・単位	2019.3~ 2020.2	2020.3~ 2021.2	2021.3~ 2022.2	2022.3~ 2023.2	2023.3~ 2024.2	小計	備考
※学会セミナーもしくは支部セミナーは 専門医申請に必須の業績です。	10			10		10	
	5		5			15	
学会セミナー	7		7			7	
支部セミナー	5					0	
重点卒後教育セミナー(e-learning 含) 会場:8 e-learning:5						0	
消化器内視鏡ハンズオンセミナー	2					0	5年間で10点 までとする
内視鏡学会共催ライブセミナー	5					0	
内視鏡学会附置研究会	3					0	学会総会と別期間中 に行われたものに限る
消化器内視鏡ガイドライン講習会	2					0	申請要項参照
日中消化器内視鏡学会学術交流シンポジウム	5					0	
ENDO-World Congress of GI Endoscopy	5					0	
(2) 関連学会分							
日本医学会総会	3	3				3	
医師会教育講演(消化器関係)	2					0	
国際学会(消化器及び内視鏡関係)	10					0	
学会指定関連他学会及び地方会	3					0	対象学会は 申請要項参照
EMR/ESD研究会/大腸ICC研究会/拡大内視鏡研究会/食道色素研究会/ 内視鏡検査・周術期管理の標準化に向けた研究会 /大腸ステント安全手技研究会	2					0	
JDDW教育講演 半日: 4 一日: 8						0	
(1) 本学会分総点数 (うち学会・支部セミナー分)						32点 7点	
						(2) 関連学会分総点数	3点
						(1)、(2) 総合点数	35点

システム登録分はすでに記載された
状態で出力されます。
記載のない業績は黄色セルに
直接単位数をご記載し、
「出席証明書(PDF,写真等)貼付」に
貼付してください。
※認定条件を上回る分の
単位数については記載不要です。

上の表から自動で計算されます。
⑥-1で本学会分総点数30点以上、総合点数50点以上の場合、
⑥-3~⑥-5は記載不要です。

⑥-1 学会活動・学術論文に関する報告書(出席)

[⑥-1学会活動・学術論文に関する報告書(出席)]

出席証明書 (PDF,写真等) 貼付

システム未登録分の出席証明書を貼付してください

ここに出席票の画像を貼付してください。

システム未登録分の出席証明書を貼付してください

ここに出席票の画像を貼付してください。

システム未登録分 (ポイント表の黄色セルに記載した分) の参加証の画像を貼付してください。何点かまとめて画像にいただいても構いません。

⑥-2 学会活動・学術論文に関する報告書(論文)

※ 「(出席)」で既に認定基準を満たしている場合、本シートへの入力不要です。

(シート全体がグレーになります。)

[⑥-2学会活動・学術論文に関する報告書(論文)]

学会活動・学術論文に関する報告書(論文)

(1) 本学会分

活動区分・単位	2019.3~ 2020.2	2020.3~ 2021.2	2021.3~ 2022.2	2022.3~ 2023.2	2023.3~ 2024.2	小計	備考
日本消化器内視鏡学会雑誌	筆頭者	10				10	システム登録分はすでに記載された状態で出力されます。記載のない業績は黄色セルに直接単位数をご記載してください。本票に記載されている論文情報は「⑥-3 学会活動・学術論文に関する報告書(出席)」に記載してください。 ※認定条件を上回る分の単位数については記載不要です。
	共著者	2					
日本消化器内視鏡学会雑誌(Video Communication)	筆頭者	5				0	
	共著者	1					
Digestive Endoscopy/DEN Open(Original Article, Review Article, How I Do It, Editorial)	筆頭者	20				0	
	共著者	5					
Digestive Endoscopy/DEN Open(Case Report, DEN Video Articles)	筆頭者	15				0	
	共著者	3					
Digestive Endoscopy(Letters, Techniques and Images)	筆頭者	10				0	
	共著者	2					
(2) 関連学会分							
消化器内視鏡 関連国内論文	筆頭者	2				0	商業雑誌 掲載論文も含む
	共著者	1					
消化器内視鏡 関連外国論文	筆頭者	5				0	
	共著者	1					
(1) 本学会分総点数	10 点					(2) 関連学会分総点数	0 点
						(1)、(2) 総合点数	10 点

⑥-3 学会活動・学術論文に関する報告書(論文)

※ 「(出席)」で既に認定基準を満たしている場合、本シートへの入力は不要です。
(シート全体がグレーになります。)

[⑥-3業績目録(論文発表)]

業績目録(論文発表)

筆頭執筆者の場合は○を選択すること。内視鏡関係を主とした内容の論文に限る。

1	発表年月日	(西暦)	2020	年	02	月	筆頭執筆者チェック	<input checked="" type="radio"/>
	掲載誌	日本消化器内視鏡学会雑誌						
	題名	胃癌の内視鏡的診断						
	URL	https://www.xxxxxxxxxx						
	DOI	https://www.xxxxxxxxxx						
2	発表年月日	(西暦)		年		月	筆頭執筆者チェック	
	掲載誌							
	題名							
	URL							
	DOI							
3	発表年月日	(西暦)		年		月	筆頭執筆者チェック	
	掲載誌							
	題名							
	URL							
	DOI							
4	発表年月日	(西暦)		年		月	筆頭執筆者チェック	
	掲載誌							
	題名							
	URL							
	DOI							
5	発表年月日	(西暦)		年		月	筆頭執筆者チェック	
	掲載誌							
	題名							
	URL							
	DOI							

ポイント表の黄色セルに記載した分の論文情報を記載してください。

⑥-4 学会活動・学術論文に関する報告書(講演)

※ 「(出席)」で既に認定基準を満たしている場合、本シートへの入力は不要です。
(シート全体がグレーになります。)

[⑥-4学会活動・学術論文に関する報告書(講演)]

学会活動・学術論文に関する報告書(講演)

(1) 本学会分

活動区分・単位		2019.3~ 2020.2	2020.3~ 2021.2	2021.3~ 2022.2	2022.3~ 2023.2	2023.3~ 2024.2	小計	備考
学会総会 一般演題	演者	5					0	システム登録分はすでに記載された 状態で出力されます。 記載のない業績は黄色セルに 直接単位数をご記載してください。 本票に記載されている講演情報は 「⑥-5 学会活動・学術論文に関する 報告書(講演)」に記載してください。 ※認定条件を上回る分の 単位数については記載不要です。
	司会	2						
	共同演者	2						
学会総会 シンポジウム、パネルディスカッション	演者	8					0	
	司会	5						
	共同演者	8						
学会総会 ワークショップ	演者	5					0	
	司会	5						
	共同演者	2						
学会総会 特別講演	演者	8					0	
	司会	5						
支部例会	演者	3					3	
	司会	2						
	共同演者	2						
学会セミナー	演者	5					0	
	司会	3						
	共同演者	3						
支部セミナー	演者	5					0	
	司会	3						
	共同演者	3						
重点卒後教育セミナー	演者	5					0	
	司会	3						

⑥-5 学会活動・学術論文に関する報告書(講演)

※ 「(出席)」で既に認定基準を満たしている場合、本シートへの入力は不要です。
(シート全体がグレーになります。)

[⑥-5業績目録(講演発表)]

業績目録(講演発表)

講演者の場合は○を選択し、該当する講演スタイルを選択すること。
内視鏡関係を主とした内容の講演に限る。

1/発表年月日	(西暦)	2020	年	06	月	参加区分	演者
活動区分	第XX回関東支部例会						
会合種別	支部例会						
題名	当院における炎症性腸疾患の2例						
講演スタイル	一般演題	その他の場合→					

ポイント表の黄色セルに記載した分の講演情報を記載し、抄録の画像を貼付してください。

抄録の画像

2/発表年月日	(西暦)		年		月	参加区分	
活動区分							
会合種別							
題名							
講演スタイル		その他の場合→					

ここに抄録のページを貼付してください。

7 消化器内視鏡研修証明書

※2016年以降 医師免許取得者の方は本シートの入力は不要です。
(シート全体がグレーになります。)

指導施設 No.、指導施設名を記入してください。
指導施設の一覧、指導施設 No.の確認は
以下の URL を参照してください。

<https://www.jges.net/medical/specialist/instruct-list>

⑦消化器内視鏡研修証明書

消化器内視鏡研修証明書

上記の者が本施設において消化器内視鏡研修を行ったことを証明する

(西暦) 2024 年 02 月 20 日

指導施設 No. *1 00000001

指導施設名 *1 ○○大学 医学部付属病院

期 間

常勤

(西暦) 2019 年 05 月 より (西暦) 2022 年 03 月 まで

非常勤 *2

(西暦) 2018 年 04 月 より (西暦) 2019 年 03 月 まで

卒後臨床研修

(西暦) 2014 年 04 月 より (西暦) 2016 年 03 月 まで

備 考 (非常勤の場合のみ記載)

研修時の身分

- ①後期研修医として
- ②非常勤医として

勤務形態・研修頻度など

- ①週1回内視鏡研修 (月火水金は△△病院へ出向)
- ②週5日、日常の診療に従事した

施設の認定期間のみ記載してください。
本例ではこの施設だけで5年以上あるため、
他の施設での研修証明は不要です。

註 *1: 研修が複数の指導施設にまたがる場合はページを分けて記載すること (合計5年以上)。

*2: 非常勤の場合は、備考欄に身分および研修形態を明記すること (例・研修生として週に一度の勤務、など)。

また単一施設で常勤と非常勤両方の期間がある場合は、それぞれの期間を分けて記載すること。

日本消化器内視鏡学会 専門医申請 チェックリスト

以下はよくある不備についての注意点です。書類を送付する前に、・でご確認下さい。

- 申請書について
 - 「専門医申請書サマリー」シートに未達がない状態になっていますか？
 - 「推薦書」シートには推薦書の画像が添付されていますか？
 - 「推薦書」シートに添付の推薦書は、本学会認定の指導医の方からのものですか？(要自筆署名・捺印)
 - 「①②専門医申請」シートには取得済の基盤学会(内科、外科、小児科、医学放射線、救急医学会、臨床検査医学会)の資格に○をつけ、そのうち1つの資格認定書の画像データを該当資格ページに添付しましたか？
 - 「④医師免許」に医師免許の画像データが添付されていますか？
 - 「⑤-1 診療実績表」の診断、治療件数はそれぞれ基準を満たしていますか？
 - ⑤-2 内視鏡治療症例要約」には20件記載されていますか？
 - 「⑤-2 内視鏡治療症例要約」には①切除術(ポリペクトミー、EMR、ESD)、②止血術、③狭窄拡張・ステント挿入の手技区分が網羅されていますか？
 - 「⑥-1 学会活動・学術論文に関する報告書(出席)」に学会セミナーまたは支部セミナーの単位が登録されていますか？
 - 「⑥-1 学会活動・学術論文に関する報告書(出席)」に追記した単位分の出席票の画像は添付しましたか？
 - 「⑥-2 学会活動・学術論文に関する報告書(論文)」に記載された単位分の情報を「⑥-3 学会活動・学術論文に関する報告書(論文)」に入力しましたか？(システム登録分を含む)
 - 「⑥-4 学会活動・学術論文に関する報告書(講演)」に記載された単位分の抄録の画像を「⑥-5 学会活動・学術論文に関する報告書(講演)」に添付しましたか？
 - 「⑥-1 学会活動・学術論文に関する報告書(出席)」、「⑥-2 学会活動・学術論文に関する報告書(論文)」、「⑥-4 学会活動・学術論文に関する報告書(講演)」の合計単位数が50点かつ **本学会分の合計単位数が30点以上になっていますか？**
 - ※2015年以前 医師免許取得者のみ。「⑦消化器内視鏡研修証明書」に5年間以上の研修期間の情報が記載されていますか？
 - ※2015年以前 医師免許取得者のみ。「⑦消化器内視鏡研修証明書」に記載された期間は施設の認定期間内ですか？
- 専門医研修カリキュラムについて ※2015年以前 医師免許取得者のみ。
 - 全ての項目に自己評価を記載していますか？
 - 全ての項目に指導医の署名または捺印がされていますか？
 - 指導医署名欄に指導医の署名または捺印がされていますか？
- 「専攻医カリキュラム登録システム」について ※2016年以降 医師免許取得者のみ。
 - 全ての研修項目を完了し、指導医より承認をいただいていますか？
 - 達成率が100%になっていますか？

I 出席		出席	備考	
本学大分	学会総会	10		
	支部例会	5		
	学会セミナー※	7	※2019 年度より学会セミナー点数「7 点」に変更。	
	支部セミナー※	5	※専門医申請・更新時にどちらか1回5 点以上必須	
	重点卒後教育セミナー (e-learning 含)	—	会場受講：8 点、e-learning：5 点	
	消化器内視鏡ハンズオンセミナー	2	関連の業績ポイントは5 年間で10 点までとする。	
	内視鏡学会共催ライブセミナー	5		
	内視鏡学会付置研究会 (総会と別期間中のものに限る)	3		
	消化器内視鏡ガイドライン講習会	—	半日 (午前もしくは午後) のみの開催の場合は2 点、丸一日の場合は4 点。 但し、1 年間に何回出席されても最高4 点まで、5 年間で最高10 点まで。	
	日中消化器内視鏡学会学術交流シンポジウム	5		
	ENDO-World Congress of GI Endoscopy	5		
関連学大分	日本医学会総会	3		
	医師会教育講演 (消化器関係)	2		
	国際学会 (消化器及び内視鏡)	10		
	学会指定関連他学会及び地方会※	3	※記入要項 P3 (項目 5.) 記載の 40 学会に限る	
	EMR/ESD 研究会/大腸IIC 研究会/拡大内視鏡研究会/食道色素研究会/内視鏡検査・周期管理の標準化に向けた研究会/大腸ステント安全手技研究会	各2		
	JDDW 教育講演	—	※半日出席：4 点。一日出席：8 点	
II 講演		演者	司会	共同演者
本学大分	(学会総会) 一般演題	5	2	2
	(学会総会) シンポ・パネル	8	5	8
	(学会総会) ワークショップ	5	5	2
	(学会総会) 特別講演	8	5	-
	支部例会	3	2	2
	学会・支部セミナー	5	3	3
	重点卒後教育セミナー	5	3	-
	消化器内視鏡ハンズオンセミナー	5	3	5 年間で10 点までとする。
	内視鏡学会共催ライブセミナー	3	3	—
	JGES-Asian International Joint Symposium-with JGES-KSGE	総会の配点区分に準ずる		
	日中消化器内視鏡学会学術交流シンポジウム	総会の配点区分に準ずる		
ENDO-World Congress of GI Endoscopy	総会の配点区分に準ずる			
関連学大分	日本医学会総会	5	1	-
	医師会教育講演 (消化器関係)	2	2	-
	国際学会 (消化器及び内視鏡関係)	3	2	1
	学会指定関連他学会及び地方会	2	-	1
	EMR/ESD 研究会	1	-	-
III 論文		筆頭	共著	-
本学大分	日本消化器内視鏡学会雑誌	10	2	-
	日本消化器内視鏡学会雑誌 (Video Communication)	5	1	-
	Digestive Endoscopy/DEN Open (Original Article, Review Article, How I Do It, Techniques and Innovation, Editorial)	20	5	-
	Digestive Endoscopy/DEN Open (Case Report, DEN Video Articles)	15	3	-
	Digestive Endoscopy (Letters, Techniques and Images)	10	2	-
関連学大分	消化器内視鏡関連国内論文	2	1	-
	消化器内視鏡関連外国論文	5	1	-